

<p><b>【技術の名称】</b>                  角形鋼管柱・H形鋼梁用NDコア柱梁接合法（筋かい適用時の扱い）                  ーノンダイアフラム形式柱梁接合法への筋かい適用ー</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第 21-12 号                  性能証明発効日：2022 年 1 月 18 日</p> <p><b>【取得者】</b>                  日鉄建材株式会社</p>
--	--

**【技術の概要】**

本技術は、角形鋼管柱・H形鋼梁の柱梁接合部に厚肉鋼管を用いたノンダイアフラム形式の柱梁接合法で、柱梁接合部に筋かいが取り付く場合に適用できることを特徴としている。

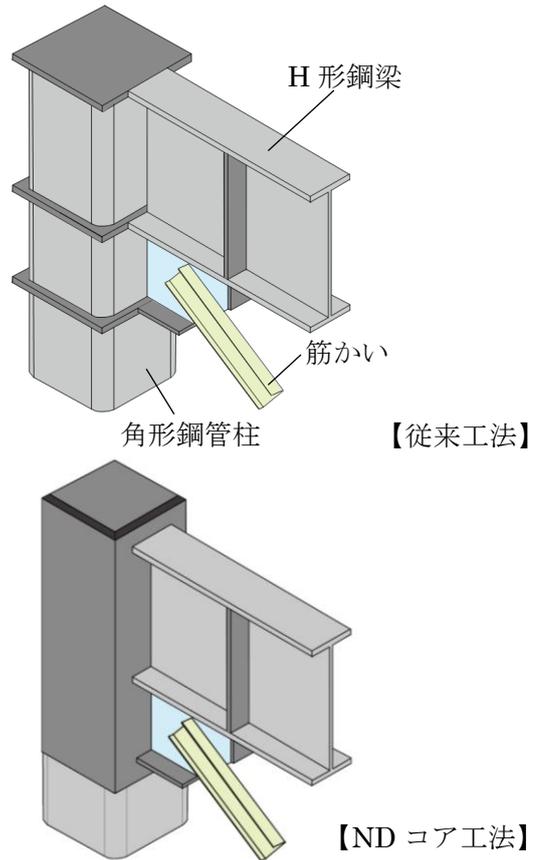
**【技術開発の趣旨】**

角形鋼管柱・H形鋼梁接合部においては、筋かいを取り付ける場合、通しダイアフラムを差し込むために柱を切断し、通しダイアフラムを溶接するのが一般的である。ND コアは、角形鋼管柱・H形鋼梁接合部に ND コア柱梁接合法を用いることで、柱の切断・通しダイアフラムの溶接の工程を省略することを目的として開発したものである。本技術はそのND コアを使用した柱梁接合部に筋かいを取り付ける際の適用条件を明示し、従来の通しダイアフラムを用いた柱梁筋かい接合部を省力化することを目的としている。

**【性能証明の内容】**

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「角形鋼管柱・H形鋼梁用 ND コア柱梁接合法 設計・施工指針」および「角形鋼管柱・H形鋼梁用 ND コア柱梁接合法 製作要領」に従って設計・製作・施工された ND コアに取付く筋かい接合部は、同指針で定める耐力および剛性を有する。また、ND コアに取付く筋かい接合部は通しダイアフラム形式の筋かい接合部と同等の耐力および剛性を有する。



**【適用可能筋かい(※制振ブレースは除く)】**

材質	形状
SS400 (JIS G 3101)	H 形鋼
SM400A, B, C, SM490A, B, C (JIS G 3106)	平板
SNR400B, SNR490B (JIS G 3138)	溝形鋼
SN400A, B, C, SN490B, C (JIS G 3136)	山形鋼
SSC400 (JIS G 3350)	丸鋼
SWH400 (JIS G 3353)	角形鋼管
BCR295, UBCR365 (大臣認定品)	円形鋼管
STKR400, 490 (JIS G 3466)	
STKN400, 490 (JIS G 3475)	
STK400, 490 (JIS G 3444)	
建築用ターンバックル (JIS A 5540)	

**【本技術の問合せ先】**

日鉄建材株式会社 担当者：浅沼 愛実 E-mail：masanuma@ns-kenzai.co.jp

〒101-0021 東京都千代田区外神田 4 丁目 14-1 秋葉原 UDX 13 階 TEL：03-6625-6150 FAX：03-6625-6151